

岡山市地域防災計画

資料編

【概要版】

資料内の下線部が、この度の主な改訂内容

令和5年9月 岡山市

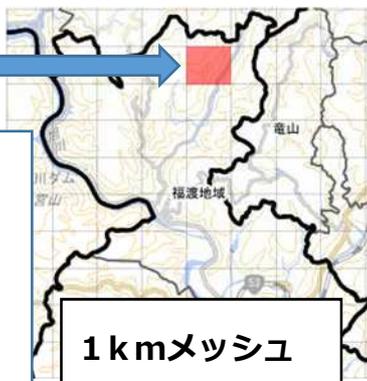
資料編

岡山市地域防災計画に関連する計画・マニュアルを、資料編にまとめました。また、岡山市地域防災計画の各項目において、関連計画等の参照が必要な部分には、資料編の記載場所を明示しました。

名称	概要	改定内容
①避難指示等の判断・伝達マニュアル	各種災害が発生するおそれが予測されたときの、避難指示等の発令基準、発令地域を定めています。	各種災害の避難指示等の発令対象区域・発令対象者の見直しを行いました。また、避難所の事前開設について記載しました。
②避難所運営マニュアル	避難所の開設や運営に関する手順や方法、避難所運営における各班の役割等を定めています。	指定職員と市民の役割分担を整理しました。また、避難者のみでも円滑な避難所開設・運営ができるよう、避難所開設・運営チェックリストを作成しました。
③備蓄計画	岡山市として整備すべき備蓄品目及び目標数量等を定めています。	各備蓄物資の備蓄目標を見直しました。また、電力供給資機材の導入等について記載しました。
④物資供給計画	被災した市民等に対して物資を円滑に供給するため、関係機関への支援要請や物資受入れ・配送拠点の設置・運営等についての方針を示しています。	岡山市の備蓄物資、協定事業者などからの調達物資、国や他自治体からの救援物資の受け入れ・配送について記載しました。
⑤災害時受援計画	被害が大きく岡山市職員だけで対応が不可能な場合に他自治体等からの応援を要請し、受け入れるための手順や役割分担等を定めています。	—
⑥業務継続計画 （震災編、風水害編）	大規模災害発生時に庁舎や市職員などが被災した場合に、限られた職員や稼働可能な資機材で行う非常時優先業務を設定しており、担当部署ごとに具体的な業務の種類・実施時期を定めています。	—
⑦災害救助法事務マニュアル	大規模災害時に避難所設置や応急仮設住宅の供与等を行った際の、災害救助法の適用手続きや費用申請手続等を定めています。	—

資料編

①避難指示等の判断・伝達マニュアルの主な改訂内容

旧	新
<p>■洪水 0.5m以上の浸水想定区域内の居住者は、<u>全員立退避難の対象として整理。</u></p>	<p>■洪水 被災想定調査に基づき、0.5m以上の浸水想定区域内の居住者のうち、<u>垂直避難が可能な建物にいる者以外を、避難情報の発令対象者として整理。</u></p>
<p>■土砂災害 5kmメッシュごとに公表される土砂災害の危険度情報に基づき、避難情報を発令する。</p> <p>(例：発令対象：○地域、○世帯、○人)</p> <div data-bbox="233 1178 600 1576">  <p>5kmメッシュ</p> </div>	<p>■土砂災害 1kmメッシュごとに公表される土砂災害の危険度情報に基づき、<u>避難情報を発令する。</u> (避難情報の発令範囲を従来の25分の1に細分化することで、<u>よりの確に危険な地域を特定して避難情報を発令することが可能に。</u>) (例：発令対象：△地域、△世帯、△人)</p> <div data-bbox="970 1178 1337 1576">  <p>1kmメッシュ</p> </div> <div data-bbox="608 1308 999 1576"> <p>土壌雨量指数が発令基準に達した場合に、赤色網かけ内の土砂災害警戒区域内の居住者に対して避難情報を発令。</p> </div>
<p>■避難所の事前開設について —</p>	<p>■避難所の事前開設について 台風の接近や、長雨等により夜間に災害が発生する可能性がある場合、<u>避難情報の発令基準前に、住民の自主避難を可能とするため避難所の事前開設を行う。</u> なお、開設する避難所は<u>原則中学校区で1箇所とする。</u></p>

資料編

③備蓄計画の主な改訂内容

旧	新
<p>■ 備蓄物資支給対象者（人） 南海トラフ地震が発生した場合の避難者数に基づいて備蓄する。なお、水・食料・毛布は、1.2倍（帰宅困難者分）を乗じて算出する。</p>	<p>■ 備蓄物資目標数量（人分） 南海トラフ地震が発生した場合の避難者数に基づいて備蓄する。なお、水・食料・毛布は、1.2倍（帰宅困難者分）を乗じ、加えて13,000人分（津波の浸水地域外の分散備蓄分）を計上して算出する。</p>
<p>■ 備蓄目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食料、水、毛布 $115,000 \times 1.2 = 138,000$人分 ・ それ以外の物資 115,000人分 	<p>■ 備蓄目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食料、水、毛布 $115,000 \times 1.2 + 13,000 = 151,000$人分 ・ それ以外の物資 115,000人分 <p><u>岡山県の目標物資確保量を踏まえたものとする。</u></p>
<p>■ アレルギー対応の備蓄品目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アルファ米（おかゆ） ・ クラッカー 	<p>■ アレルギー対応の備蓄品目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アルファ米（おかゆ） ・ クラッカー ・ <u>粉ミルク</u>
<p>■ 電力確保資機材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガス式発電機 	<p>■ 電力確保資機材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ガス式発電機 ・ エンジン発電機 <p><u>なお、今後避難所における電力確保資機材として蓄電池等の導入を検討する。</u></p>
<p>■ 避難所における応急対応資機材</p> <p>—</p>	<p>■ 避難所における応急対応資機材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>救急箱</u>